

平成18年度 総会議事録

記録 Aグループ國分

日 時 : 2007年3月11日(日) 13:30~15:30

場 所 : 公民館 講座室

出席者 :(敬称略)

会 員				公民館・地区文化センター			来賓
A グ ルーブ	B グ ルーブ	C グ ルーブ	D グ ルーブ	公民館	北地区 文化センタ-	東地区 文化センタ-	生涯学習 推進課
井上,内田 小保方 國分,	久保田 島村 和田	押田 多嶋田 竹本,福田 星野	西郷,土屋 松尾 松原	山崎	山本	下島 野口	木下

配布資料	式次第(表紙兼用) 平成18年度活動実績集計表 平成18年度決算報告書(見込み) 平成19年度活動計画(案)	平成18年度活動実績 パソコン相談会データ 支出・収入・残高帳 3月末見込み 平成19年度予算(案)
------	---	---

 開会の辞 ・・・ 竹本(会長)

本日の総会は会則第8条(会議)に基づき、下記会員の出席状況から過半数(委任状含む)を上回っているので成立。

会員総数 3月11日現在 : 29名
出席者数 : 16名
委任状数 : 7名

 来賓挨拶 ・・・ 生涯学習推進課 木下課長

日頃から生涯学習活動にご協力いただき感謝申し上げます。また、本年度のパソコン講座におきましては大勢のクラブ会員の参加をいただきお礼申し上げます。

さて、以前からご要望のありましたパソコンの導入につきまして、各館6台という数少ない台数ですが内示(議会中のため予定)がありました。今後ますますパソコン受講者数が増えると思いますが、市の財政が厳しい状況にありご要望の台数には及びませんでした、クラブの皆様にはご迷惑をおかけしますが、会員皆様のご努力によりまして今後ともよろしくお願ひいたします。

 平成18年度活動報告 ・・・ 竹本(会長)

(1) 本年度入会者紹介

土屋(Dグループ)

西郷(Dグループ)

(2) 活動実績等について配布資料、に基づき報告

(ア) 「ほんとうにはじめてのパソコン講座」 12回実施

館の空調工事の関係から若干予定を移動して実施したが問題なく終了した。

なお、公民館での最終講座は現在進行中ですが無事終了するものと思う。

(イ)自主活動では各館での「パソコン相談会」と次の「自主講座」を実施した。

Dグループ (5月)	北地区文化センター	募集方法は館の掲示板に掲示
--------------	-----------	---------------

Aグループ (11月)	東地区文化センター	募集方法は相談会ベースで募集
---------------	-----------	----------------

Cグループ (1月)	公民館	募集方法は市広報で募集
--------------	-----	-------------

(ウ) 「パソコン相談会」データから

公民館の夜間が少ない回数 (3回) となっているが、HPのデータベースに入力されていなかったことによる。

◆ 開催回数	44回
--------	-----

◆ 1回あたりの平均人数	5~7名
--------------	------

◆ 初参加率	約30%
--------	------

◆ 再参加率	約70%
--------	------

リピータが多いということは、一度参加した方が再度参加する割合が高いことがわかる。

◆ 相談に来られた方のデータからは、ワードおよびエクセルが全体の半分を占めている。

(エ)講座を通して感じたこと

<1> 今年度はパソコンに触ることが初めての方を対象に、「ほんとうにはじめてのパソコン講座」一本に統一した。それぞれが同じ内容で講座を実施したが、少々マンネリ化してきたこともあり講座を変わった方法あるいは変わった内容の講座をやってみたいという意見もあった。

<2> 自主講座にはいろいろ制約があり大掛かりにはできない。

たとえば、受講生を募集する場合 今年度は館の掲示板に掲示あるいは相談会ベースでの伝達といった方法で募集したように、固定した連絡方法がなく今後研究する必要がある。

□ 平成18年度決算報告 ・・・ 松原(書記兼監査)

(注)会計(鈴木)欠席の為、代理報告

配布資料、に基づき報告

(ア)配布資料の表題に“見込み”とついているのは、公民館にて現在進行中の講座 (3月29日まで) があり、その受託金の入金が4月の第一週になる予定からである。

(イ)活動費は会員一人あたり前年度と同額の¥8,000-の配布となった。

(ウ)決算報告(支出の部)の「会議費」¥1,000- (総会コピー用紙代) については、実際にはパソコン相談会チラシ用として購入したもので賄えたため、¥0-となつた。

(工)鈴木(会計担当)からのコメントを紹介

繰越金(¥117,432-)が前年度より増えた原因は次のことが考えられる。

- ◆ 講座回数が前年度より多かったこと。
- ◆ 勉強会の支出・テキスト購入がなかったこと。

なお、当費用については来年度にメンバー増員の構想があるため、活動補助費にまわすことにした。

賛成多数で承認される

役員改選 ・・・ 竹本(会長)

各グループからグループ長が選任された、新役員は次のとおり。

会長…押田、副会長…久保田、会計…松尾、書記兼監査…國分

賛成多数で承認される

平成19年度活動計画(案) ・・・ 押田(新会長)

配布資料 基づき案を説明

会員の皆さんとともに明るく愉しく一年間頑張りたい、ご協力をお願いする。

長期的な活動方針としては、基礎的なパソコン講座を誰にでも分かるように広げていきたいという基本的スタンスは変わっていない。

(ア)市主催講座

来年度は新しいパソコンが各館6台ずつ入る予定になっている、その場合は18台を一箇所にまとめて次のように各館集中的に講座を行いたい。

6～7月 東地区文化センター 3h×4回実施

8～11月 公民館 3h×4回実施

12～3月 北地区文化センター 3h×4回実施

各グループ(A,B,C,D)それぞれ3回ずつ、合わせて12回実施となる。

(イ)自主活動

相談会……各グループとも本年度と同じ曜日に実施するように設定してある。

自主講座…各グループは可能な範囲で一回行う

賛成多数で承認される

平成19年度予算(案) ・・・ 松尾(新会計)

配布資料 基づき案を説明

本年度の活動実績を基に予算立てをした。

なお、「支出の部」における研修費は本年度実績ゼロであったが、クラブの性質から研修が行われることも想定されるので予算に計上した。

賛成多数で承認される

その他

(1) 押田（新会長）より

(ア)会員募集の件

各グループから会員の欠員があるので補充したいという話がでてあり、現在検討している。これまでの会員補充方法としては「ホームページで随時募集 入会活動」であったが、今回は各グループで補充したい人数をだしてもらい募集するという方法をとりたい。ほぼ 10 名内外であろうと予想している。

(募集手段)

市広報ざまの「みんなの広場」5月1日号に掲載予定。

- ◆ 会員募集説明会の開催 5月13日（日）東地区文化センターの活動内容および各グループの活動状況を十分に説明して納得した上で応募していただく。
- ◆ 内定者との面談会 5月20日（日）東地区文化センターごとに内定者と面談して、活動拠点・活動時間帯等を詳細に説明して納得の上で決定する。

(募集実施者)

新旧役員および新旧HP部部会長 合わせて 10 名で担当していきたい

質疑応答

◆ 井上 : グループへの応募人数が上回って場合、できるだけ会員として受け入れる方向もあり得るのか？

回答（押田）……それぞれのグループで人選してほしい、そのためにも各グループで検討して必要な人数を 5月13 日までに出していただきたい。

◆ 小保方 : 前に役員会で話題となったことがあるが、「パソコン・ラティア養成講座」のスキルチェックによって漏れた方にもう一度打診してみてはどうか？

回答（押田）……そういう経緯があったことは伺っている、しかし今回はグループ全体で 10 人前後にもなるので、広く募集をしてみたい。

今回の会員募集は、来年度の活動の一環としてやっていきたいのでご協力をお願いする。

(イ)ホームページ部会の件

- ◆ 部会長変更 平成19年度部会長… 木下
- ◆ メンテ担当変更 平成19年度 …… 押田

(ウ)パソコン相談会の件

本年度はじめてデータをとってみた、データからは活動実績報告にもあったように多くの傾向がわかる、ぜひ来年度も続けていきたい。については、各グループの平成19年度パソコン相談会担当者を決めていただきたい。

◆ 平成19年度データの取り纏め担当 ……多嶋田

(エ)パソコン導入の件

公民館側に伺いたい、新しいパソコン導入について見込みがあるものなのか、OSはどうなるのか現状をお話いただきたい。

(東地区文化センター)・・・下島館長

来年度の契約事務については当館にて行うことになった、現在の状況は23日の議会をもって決定される見込みですが各館6台です。機種については総会後の役員会議でクラブの意見を聞いてから検討したい。

(オ)公民館側とクラブとの連絡係りは自動的に役員の副会長が担当することになった、したがって来年度は久保田副会長が担当となる。

(2) 公民館・・・山崎館長

平成19年度パソコン講習事業の予算組みをするときに受講者に対して受益者負担ということでテキスト代とは別に一定の金額を徴収することに決まった。細部についてはこれから詰めていきたい。

質疑応答

- ◆ 井上 : 受講料としての徴収か、パソコン使用料としての徴収か?
- ◆ 松原 : パソコン相談会はどうか?

回答(山崎館長)……細部についてはこれから詰めていきたい

閉会の辞 ・・・ 押田(新会長)

以上